

“白ナス”が店頭に！？ JAあいち三河産直店舗などで 白ナスの販売が本格スタート



J Aあいち三河（岡崎市／組合長：大竹博久）では、今年で5年目を迎える白ナスの販売が当J Aの産直店舗で本格的に始まりました。今年、当J A夏秋なす部会に所属している岡崎市の農家4名が約4アールで白ナス（品種：とろーり旨なす）を栽培。生産者の栽培した白ナスが当J Aの産直店舗「幸田憩の農園」、「道の駅藤川宿」の他、地元スーパーなどに並んでいます。見た目のインパクト、とろけるような味わいから店頭で品薄になるほど人気があります。市場への出荷もあわせて行っており、白ナスを市場に出荷しているのは県内で当J Aのみです。

他地域との差別化がはかれるため、新たな当J Aの特産物となることを期待しています。白さや皮の薄さが特徴であるため、傷の有無が分かりやすいですが、当J Aは長年続くナスの産地で栽培技術も高いため、高品質な白ナスの出荷が可能です。



白ナスの概要

栽培品種：とろーり旨なす

栽培人数：4名（J Aあいち三河夏秋なす部会所属）

栽培面積：約4アール

出荷時期：6月上旬～10月中旬（最盛期は8月中旬の予定）

出荷先：J Aあいち三河産直店舗（幸田憩の農園、道の駅藤川宿）、
地元スーパー

白ナスの主な特徴

- ①約250～350グラムの長卵形で、ずっしりとした重さと艶のある白色。
- ②果肉と皮が柔らかく、加熱調理に適している。
- ③傷の有無が分かりやすく皮が薄いため、高度な栽培技術が必要。



取材対応（収穫風景の撮影）について

日時：7月20日（木）8：30～

集合場所：額田営農センター（岡崎市榎山町八ツ田39）

生産者の水田祐司さんの畑にご案内いたします。※車で約5分移動します。

<お問い合わせ> J Aあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：岡田）

T E L : 0564-55-3034 F A X : 0564-55-2950

E-mail : kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。



※この情報は、J Aグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。